

ひとくふう世界国債ファンド (為替ヘッジあり)

【繰上償還 運用報告書(全体版)】

(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

第 8 期

償還日 2024年1月24日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2016年4月13日から2024年1月24日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 キャリーエンハnst・グローバル債券マザーファンド 日本を含む世界のソブリン債券
当ファンドの運用方法	■原則として、各国の国債を対象として安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的な信託財産の成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 キャリーエンハnst・グローバル債券マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年3月3日、休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公社債率 組入比率	純資産額
	(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落	中 率	騰 落 率		
4期 (2020年3月3日)	円 10,881	円 0	% 6.9	107.31	% 8.1	% 93.5	百万円 792
5期 (2021年3月3日)	10,543	0	△3.1	106.00	△1.2	64.5	574
6期 (2022年3月3日)	10,177	0	△3.5	103.37	△2.5	66.8	436
7期 (2023年3月3日)	9,401	0	△7.6	88.81	△14.1	99.3	346
8期 (償還日) (2024年1月24日)	(償還価額) 9,449.23	0	0.5	88.38	△0.5	—	227

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) FTSE世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公社債率 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2023年3月3日	円 9,401	% —	88.81	% —	% 99.3
3月末	9,538	1.5	91.08	2.6	95.2
4月末	9,543	1.5	90.65	2.1	96.5
5月末	9,553	1.6	90.10	1.5	97.5
6月末	9,576	1.9	89.67	1.0	98.7
7月末	9,460	0.6	89.11	0.3	92.8
8月末	9,425	0.3	88.24	△0.6	97.8
9月末	9,301	△1.1	86.06	△3.1	97.0
10月末	9,194	△2.2	85.45	△3.8	97.8
11月末	9,400	△0.0	87.91	△1.0	94.6
12月末	9,433	0.3	90.13	1.5	99.3
(償還日) 2024年1月24日	(償還価額) 9,449.23	0.5	88.38	△0.5	—

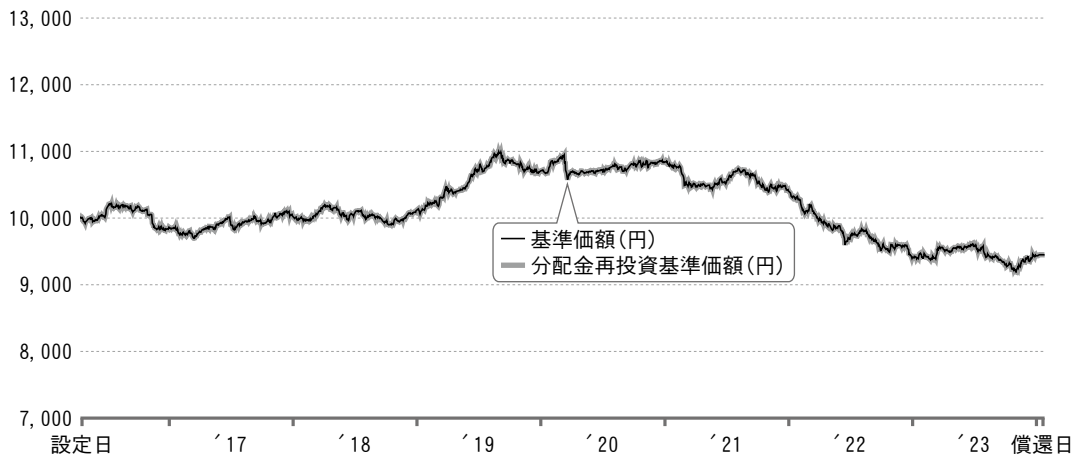
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

設定以来の運用状況（設定日（2016年4月13日）から償還日（2024年1月24日）まで）

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略（設定日（2016年4月13日）から第7期末（2023年3月3日）まで）

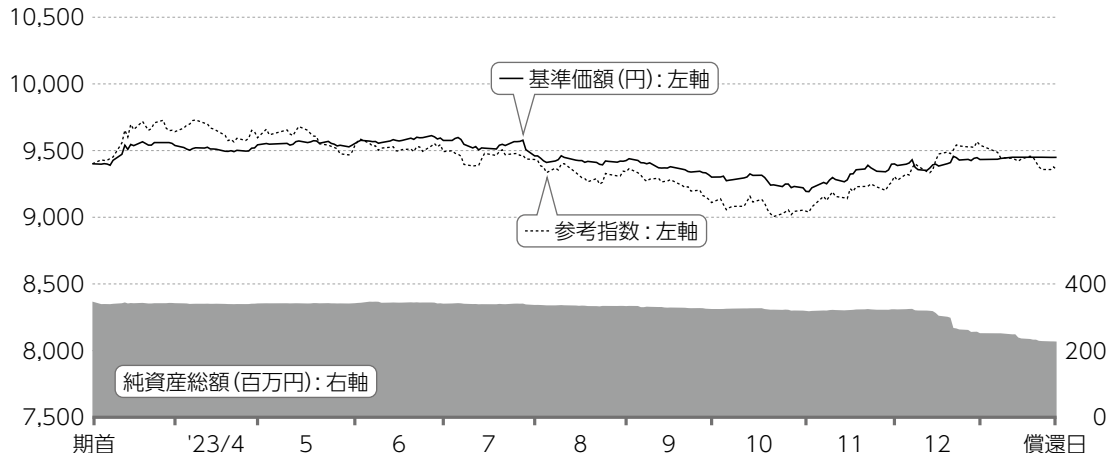
当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資を行いました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none">・債券の保有によるインカムゲイン・金利低下時にフランス国債を保有したことによるキャピタルゲイン
下落要因	<ul style="list-style-type: none">・金利上昇時に保有した債券からのキャピタルロス・特に米国債やイタリア国債からのキャピタルロス

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

基準価額等の推移



※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,401円
償還日	9,449円23銭
騰落率	+0.5%

※当ファンドの参考指数は、F T S E 世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資を行いました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

上昇要因

- 債券の保有によるインカムゲイン
- 金利低下時にイタリア国債や中国国債を保有したことによるキャピタルゲイン

下落要因

- 金利上昇時に日本国債を保有したことによるキャピタルロス

投資環境について（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

米国の債券市場は下落しましたが、後半にかけて下落幅を縮小しました。欧州の債券市場は前期末と比較して概ね横ばいとなりました。

期の中頃にかけては、グローバルにインフレ率が高止まりする中、各国中央銀行の金融引き締め姿勢が強まったことから債券市場は下落しました。また、8月以降は、

米国における国債の発行増額懸念が強まったことを受け、残存が長い債券の利回り上昇要因となりました。

期の終盤には、グローバルにインフレが減速したことを受け、各国中央銀行が利上げを休止し、金融引き締め姿勢が後退したことを受け、利回りは大幅に低下しました。

ポートフォリオについて（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

当ファンド

期初より、主要投資対象である「キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド」を高位に組み入れました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。為替ヘッジ比率は概ね100%を維持しました。

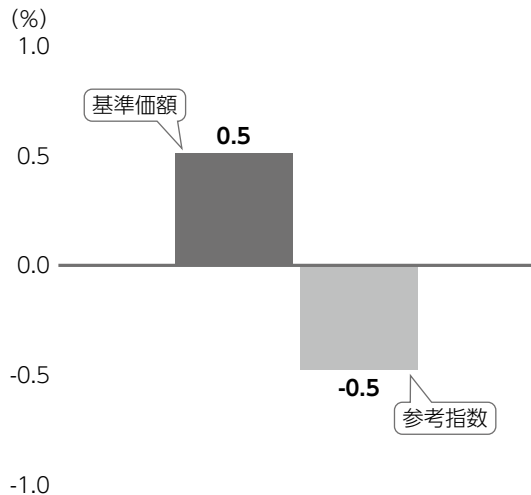
ただし、繰上償還を控え、同マザーファンドの保有は無くしました。

キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

最適化シミュレーションに基づき、月次の定例リバランス（投資配分比率の調整）でリスク調整後のキャリー収益が魅力的な債券を組み入れました。また、債券市場のボラティリティ（価格変動性）が上昇しポートフォリオリスクが目標レンジを上振れた場面では、リスクを目標レンジ内に引き下げる臨時リバランスを実施しました。期中、計5回の臨時リバランスを行いました。

ベンチマークとの差異について（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてF T S E世界国債インデックス（円ヘッジ・円ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

償還のため、該当事項はございません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

1万口当たりの費用明細（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	23円	0.246%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は9,448円です。
（投信会社）	(10)	(0.108)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(10)	(0.108)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.029)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	1	0.011	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.005)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	24	0.257	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

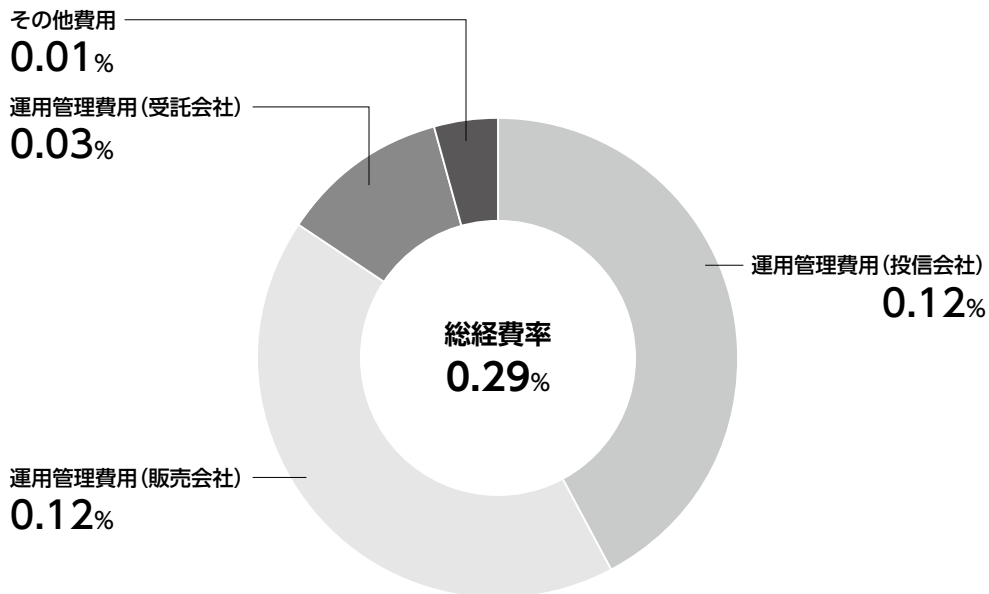
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.29%です。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド	千口 22,675	千円 23,244	千口 363,151	千円 372,194

■ 利害関係人との取引状況等（2023年3月4日から2024年1月24日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2023年3月4日から2024年1月24日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2024年1月24日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価	額
キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド	千口 340,476	千口 -		千円 -

■ 投資信託財産の構成

（2024年1月24日現在）

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 228,041	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	228,041	100.0

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

（2024年1月24日現在）

項 目	償 還 時
(A) 資 産	228,041,610円
コール・ローン等	228,041,610
(B) 負 債	868,130
未払解約金	520,043
未払信託報酬	329,009
未払利息	106
その他未払費用	18,972
(C) 純資産総額(A-B)	227,173,480
元 本	240,414,933
償還差損益金	△ 13,241,453
(D) 受益権総口数	240,414,933口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,449円23銭

※当期における期首元本額369,042,194円、期中追加設定元本額49,644,396円、期中一部解約元本額178,271,657円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2023年3月4日 至2024年1月24日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,716円
受 取 利 息	46
支 払 利 息	△ 1,762
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,844,230
売 買 益	2,404,693
売 買 損	△ 560,463
(C) 信 託 報 酬 等	△ 818,605
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,023,909
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△22,596,199
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,330,837
(配 当 等 相 当 額)	(16,781,815)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 8,450,978)
(G) 合 計(D+E+F)	△13,241,453
償 還 差 損 益 金(G)	△13,241,453

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

ひとくふう世界国債ファンド（為替ヘッジあり）

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年4月13日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年1月24日		資産総額	228,041,610円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	868,130円
受益権口数	109,744,371口	240,414,933口	130,670,562口	純資産総額	227,173,480円
				受益権口数	240,414,933口
元本額	109,744,371円	240,414,933円	130,670,562円	1万口当たり償還金	9,449円23銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	347,176,080	339,207,237	9,770	0	0.00
第2期	258,094,973	259,159,684	10,041	0	0.00
第3期	335,200,048	341,177,297	10,178	0	0.00
第4期	727,945,212	792,046,429	10,881	0	0.00
第5期	544,577,894	574,156,822	10,543	0	0.00
第6期	429,383,251	436,973,979	10,177	0	0.00
第7期	369,042,194	346,945,843	9,401	0	0.00

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

キャリアエンハンスト・グローバル債券 マザーファンド

第8期（2022年5月19日から2023年5月18日まで）

信託期間	無期限（設定日：2015年5月19日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ F T S E 世界国債インデックス採用国の国債および国際機関債等を主要投資対象とします。 ■ 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参考指数) F T S E 世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
	円	%		%	%	百万円
4期（2019年5月20日）	11,191	4.2	105.73	3.5	94.8	21,378
5期（2020年5月18日）	11,484	2.6	112.49	6.4	77.8	50,437
6期（2021年5月18日）	11,256	△ 2.0	109.54	△ 2.6	96.4	59,516
7期（2022年5月18日）	10,637	△ 5.5	101.26	△ 7.6	95.4	71,083
8期（2023年5月18日）	10,376	△ 2.5	94.89	△ 6.3	97.1	62,283

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

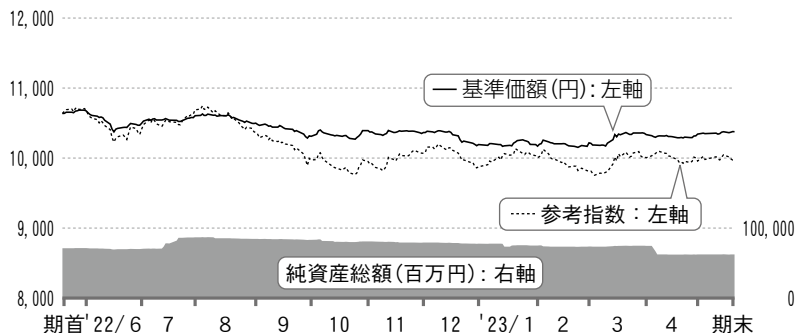
年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) F T S E 世界国債インデックス (円ヘッジ・円ベース)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2022年 5 月18日	円 10,637	% —	101.26	% —	% 95.4
5 月末	10,672	0.3	101.71	0.4	95.9
6 月末	10,496	△ 1.3	99.11	△ 2.1	88.5
7 月末	10,606	△ 0.3	101.75	0.5	86.1
8 月末	10,498	△ 1.3	98.68	△ 2.6	95.3
9 月末	10,311	△ 3.1	94.94	△ 6.2	93.9
10 月末	10,391	△ 2.3	94.73	△ 6.4	77.4
11 月末	10,364	△ 2.6	95.85	△ 5.3	92.5
12 月末	10,193	△ 4.2	94.01	△ 7.2	95.7
2023年 1 月末	10,171	△ 4.4	95.27	△ 5.9	93.8
2 月末	10,217	△ 3.9	93.44	△ 7.7	99.3
3 月末	10,336	△ 2.8	95.24	△ 5.9	95.2
4 月末	10,343	△ 2.8	94.79	△ 6.4	96.5
(期 末) 2023年 5 月18日	10,376	△ 2.5	94.89	△ 6.3	97.1

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2022年5月19日から2023年5月18日まで）

基準価額等の推移



期首	10,637円
期末	10,376円
騰落率	-2.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、FTSE世界国債インデックス（円ヘッジ・円ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2022年5月19日から2023年5月18日まで）

FTSE世界国債インデックス採用国の国債および国際機関債等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行いました。また、組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・保有している債券のインカム要因がプラスに寄与したこと ・一時保有していたドイツ国債や中国国債のキャピタル要因がプラスに寄与したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・イタリア国債などの債券のキャピタル要因がマイナスに作用したこと

▶ 投資環境について (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

期間における債券市場は、下落しました。

期間を通じて、債券市場は下落しました。各国で新型コロナウイルス感染対策の緩和・撤廃が行われたことで経済活動が活発化したことや、2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻の影響で資源価格が上昇したことなどから世界的にインフレ率は上昇傾向となり、債券市場の下落要因となりました。

インフレ率の急上昇を受け、FRBなど各国の中央銀行は金融引き締めを開始し政策金利の引き上げを続け、債券市場の下落要因となりました。利上げに伴う将来の景気減速が意識され一時的に債券が買い戻される場面もあったものの、実際には経済指標は堅調に推移したことで、金利は上昇基調が続きました。

期間末にかけては、米国で一部の地方銀行が破綻したことなどをきっかけに、金融システム不安が意識され金利は低下に転じたものの、期間の初めと比べ大幅な金利上昇（債券市場は下落）となりました。

日本は、日銀が2022年12月にイールドカーブ・コントロール政策の許容幅を±0.25%から±0.50%に変更したこともあり、主要国と同様に金利が上昇しました。

▶ ポートフォリオについて (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

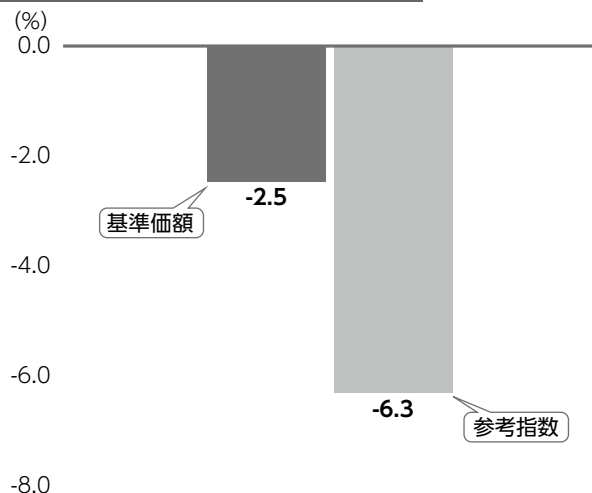
債券の組入比率は高位に維持しました。また組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。

最適化シミュレーションに基づき、月次の定例リバランスでリスク調整後のキャリー収益が魅力的な債券を組み入れました。月次で行う定例リバランスに加え、債券市場のボラティリティが上昇しポートフォリオリスクが目標レンジを上振れる場面があったことから、リスクを目標レンジ内に引き下げる臨時リバランスを計5回行いました。

当期間は、ロシアのウクライナ侵攻や新型コロナ感染拡大による世界的なインフレの急上昇、インフレ上昇を背景とする中央銀行の利上げ、期間末にかけては金融システム不安など金利の変動要因が大きく、ボラティリティの高い環境が続いたことから、臨時リバランスでリスク量を引き下げた回数がやや多くなりました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてFTSE世界国債インデックス（円ヘッジ・円ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

今後の運用については、引き続き最適化シミュレーションに基づき、リスク調整後のキャリア収益が魅力的なセクターを選定し、投資していく方針です。また、市場のボラティリティが上昇する場面ではリスクを抑制するオペレーションを行い、ポートフォリオのリスクをコントロールすることでダウンサイドリスクを抑え、効率的なキャリア収益確保を目指します。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用	1円	0.009%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(1)	(0.008)	
（そ の 他）	(0)	(0.001)	
合 計	1	0.009	

期中の平均基準価額は10,381円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千円	千円
内	国 債 証 券		152,220,674	104,123,784
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 139,507	千アメリカ・ドル 400,336
	オ ー ス ト ラ リ ア	国 債 証 券	千オーストラリア・ドル 57,876	千オーストラリア・ドル 93,004
	シ ン ガ ポ ー ル	国 債 証 券	千シンガポール・ドル -	千シンガポール・ドル 14,833
	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千イギリス・ポンド 57,564	千イギリス・ポンド 57,395
	イ ス ラ エ ル	国 債 証 券	千イスラエル・シェケル 48,209	千イスラエル・シェケル 78,847
	中 国	国 債 証 券	千オフショア・人民元 313,447	千オフショア・人民元 177,787
	ユ ー ロ		千ユーロ	千ユーロ
国	フ ラ ン ス	国 債 証 券	207,632	298,439
	ド イ ツ	国 債 証 券	152,265	153,193
	ス ペ イ ン	国 債 証 券	146,383	177,910
	イ タ リ ア	国 債 証 券	431,080	434,733

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年5月19日から2023年5月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2022年5月19日から2023年5月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年5月18日現在)

公社債

A 債券種類別開示

(A) 国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	48,590,000 (37,240,000)	48,538,043 (36,866,780)	77.9 (59.2)	— (—)	21.1 (9.1)	56.8 (50.1)	— (—)
合 計	48,590,000 (37,240,000)	48,538,043 (36,866,780)	77.9 (59.2)	— (—)	21.1 (9.1)	56.8 (50.1)	— (—)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(B) 外国(外貨建)公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千オフショア・人民元	千オフショア・人民元	千円	%	%	%	%	%
中 国	126,000	139,156	2,729,437	4.4	—	4.4	—	—
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ						
イ タ リ ア	61,500	61,608	9,191,345	14.8	—	14.8	—	—
合 計	—	—	11,920,783	19.1	—	19.1	—	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

キャリアエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

B 個別銘柄開示

(A) 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	期			末	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国 債 証 券	154 5年国債	%	千円	千円		
		0.1000	15,850,000	15,894,538	2027/09/20	
	156 5年国債	0.2000	15,200,000	15,293,784	2027/12/20	
	350 10年国債	0.1000	4,200,000	4,203,024	2028/03/20	
	150 20年国債	1.4000	2,600,000	2,857,244	2034/09/20	
	155 20年国債	1.0000	2,550,000	2,678,775	2035/12/20	
	165 20年国債	0.5000	2,000,000	1,932,220	2038/06/20	
171 20年国債	0.3000	6,190,000	5,678,458	2039/12/20		
合 計		-	48,590,000	48,538,043	-	

(B) 外国（外貨建）公社債

区 分	銘 柄	種 類	期			末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
中 国	CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	%	千オフショア・人民元	千オフショア・人民元	千円	
			3.7200	126,000	139,156	2,729,437	2051/04/12
小 計				126,000	139,156	2,729,437	-
ユ ー ロ				千ユーロ	千ユーロ		
イ タ リ ア	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.5000	7,200	6,149	917,371	2028/07/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	4.4000	54,300	55,459	8,273,973	2033/05/01
小 計				61,500	61,608	9,191,345	-
合 計				-	-	11,920,783	-

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■ 投資信託財産の構成

(2023年5月18日現在)

項 目	期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%	60,458,827	96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,016,814	3.2		
投 資 信 託 財 産 総 額	62,475,641	100.0		

※期末における外貨建資産（12,305,906千円）の投資信託財産総額（62,475,641千円）に対する比率は19.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=91.65円、1 イスラエル・シェケル=37.772円、1 オフショア・人民元=19.614円、1 ユーロ=149.19円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年5月18日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	74,427,874,080円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,945,730,664
公 社 債(評価額)	60,458,827,055
未 収 入 金	11,952,232,579
未 収 利 息	56,220,617
前 払 費 用	14,863,165
(B) 負 債	12,144,277,769
未 払 金	12,110,510,757
未 払 解 約 金	33,764,065
そ の 他 未 払 費 用	2,947
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	62,283,596,311
元 本	60,028,548,721
次 期 繰 越 損 益 金	2,255,047,590
(D) 受 益 権 総 口 数	60,028,548,721口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,376円

※当期における期首元本額66,828,699,298円、期中追加設定元本額19,186,163,117円、期中一部解約元本額25,986,313,694円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ひとくふう世界国債ファンド(為替ヘッジあり)	330,016,368円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2030	406,613,035円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2040	102,522,587円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2050	27,588,895円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2060	54,896円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2035	131,329,454円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2045	44,933,919円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2055	8,751,810円
ひとくふうターゲット・デット・ファンド2065	5,191円
大和住銀キャリアエンハンスト・グローバル債券F-1(適格機関投資家限定)	13,323,419,971円
キャリアエンハンスト・グローバル債券ファンド(適格機関投資家限定)	17,599,175,748円
キャリアエンハンスト・グローバル債券ファンド(PiFs用)(適格機関投資家専用)	28,054,136,847円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年5月19日 至2023年5月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	555,410,579円
受 取 利 息	558,500,154
そ の 他 収 益 金	73,592
支 払 利 息	△ 3,163,167
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,679,003,583
売 買 益	10,483,664,349
売 買 損	△13,162,667,932
(C) そ の 他 費 用 等	△ 7,303,236
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 2,130,896,240
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,255,025,167
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 782,318,795
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	913,237,458
(H) 合 計 (D + E + F + G)	2,255,047,590
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	2,255,047,590

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。